

今後のコロナウイルス感染症対策について

<児童を守る>

- (1) 差別や偏見をゆるさない
 - ・ 誹謗中傷は絶対にさせない。相手の立場に立って考えるよう、常に指導してまいります。そして、互いに優しく支え合えるように指導してまいります。
- (2) 子どもの声に耳を傾ける
 - ・ 子どもたちなりに、コロナウイルス感染症についていろいろなことを感じていると思います。子どもたち一人一人の声に耳を傾け、寄り添い、支えていきます。「親と子どもの相談室」やスクールカウンセラーの先生にも関わっていただきます。ご相談等がありましたら、学校までご連絡ください。

<コロナウイルス感染症への対策>

- (1) 毎日の健康観察の徹底
 - ・ メールを用いた毎日の健康観察を行い、朝の児童の健康状態を職員が共有できるようにします。
※毎朝7時40分までには回答をお願いします。回答がない場合は、電話にて確認させていただきます。
 - ・ コロナウイルス感染症は、のどの痛み、咳や鼻水、だるさ、息苦しさ、味覚異常など、かぜや熱中症、花粉症と似た症状がみられます。現在の上田圏域の状況からすると、症状が出た場合、コロナを疑う必要があると考えます。当面の間（感染レベル4）は、健康観察の項目に1つでも問題がある場合は、登校を控えるようお願いいたします。
 - ・ 学校では、朝だけでなく、日中も児童の様子をこまめに見ていきます。お子さんにも具合が悪い場合は、がまんをせず、担任に申し出るようお伝えください。
- (2) 手洗い・手指消毒の徹底
 - ・ 手洗いはとても重要です。引き続き、手洗いを呼び掛けるだけでなく、しっかりと行っているかを確認します。
 - ・ 手指消毒用のアルコールを各クラスに配ることができました。アルコールが合わない体質の児童もいるかと思えます。担任までご連絡ください。
- (3) マスクの着用の徹底
 - ・ 低学年や児童の特性により、授業中のマスク着用が難しい面はありますが、今後もマスクの着用をより徹底していきます。
- (4) 「3密」を避ける
 - ・ 登下校の際、熱中症予防の観点からマスクを取ることがあります。マスクを取る際は、人との距離を2m以上空けたり話をしないようにするなどの約束を見返し、指導していきます。
 - ・ 児童は思いもよらないところで密になる場面があります。また、常に換気することを心掛けていますが、学校には換気がしにくい場所もあります。そういった場面や場所に改めて目を向け、危険性をいち早く見抜くとともに、すぐに職員で共有して、対応していきます。
- (5) これまでの対策をより丁寧に
 - ・ 給食での配膳や食事の仕方、清掃、消毒等、これまで行ってきたコロナウイルス感染症対策を、引き続き行ってまいります。

<保護者の皆様へのお願い>

- (1) 感染・感染が疑われる場合の報告について
 - ・ お子さんやご家族、お子さんと関わりの深い人がPCR検査を受けることになった場合は、すぐに学校にご連絡ください。（※保健所から学校には連絡が入りません）
 - ・ お子さんやご家族、お子さんと関わりの深い人が感染・感染が疑われる場合は、すぐに学校にご連絡ください。また、お子さんの登校を控えてください。
- (2) 土日、祝日、夜間等のため学校へ連絡がつかない場合は「緊急連絡」として市役所代表(22-4100)へご連絡ください。